気仙沼市

pressrelease

記者発表資料
令和２年１月 31 日（金）
教育委員会生涯学習課（体育振興係）
担当：熊谷（22-3442）
震災復興・企画部地域づくり推進課
（協働・交流促進係）
担当：三浦（内線 336）

気仙沼とインドネシアの小学生交流事業を実施します
― 「復興『ありがとう』ホストタウン」事業 ―

■本市では，2020 年東京オリンピック・パラリンピック大会に向け，インドネシア共和国を相手国として「復興『ありがとう』ホストタウン」に登録し，様々な交流事業を計画・実施しています。

■その一環として，この度，気仙沼小学校とインドネシア・アチェの小学校の間でインターネット回線を通じた対話を行います。自分たちとは異なる国で生活する子どもたちとの交流を通して，インドネシアの人々の暮らしや文化を理解し尊重する姿勢を育むとともに，自分たちの暮らし地域や文化について見つめ直し，ふるさとへの誇りを育むことを狙いとします。

■今回の交流を通じて，インドネシアを身近な国として感じることで，オリンピック・パラリンピックへ出場するインドネシア選手を応援する機運を盛り上げます。

【開催概要】

(1)日　　時　　令和2年2月5日（水）　午前 10 時 30 分～午後0時5分

(2)会　　場　　気仙沼小学校　かなえホール

(3)参 加 者　　気仙沼小学校　5年生　　59 人
アチェ第 32 小学校　5年生　　62 人

(4)内　　容　　インターネット通信を利用したビデオチャット（質問交流，歌の交流）
・ お互いの学校行事や街の様子等で興味を持ったことや疑問に感じたことを質問しあいながら交流します。
・ 阪神・淡路大震災後に作られた合唱曲「しあわせ運べるように」の1番を気仙沼小学校が，2番をアチェ第 32 小学校が，3番を両校の生徒がそれぞれの国の言葉で歌います。この曲は，2018 年に恵比寿ガーデンホールで開催された「インドネシア日本国交樹立60周年記念コンサート」の際にも気仙沼小学校の皆さんが合唱しています。

(5)企画・運営　　特定非営利活動法人地球対話ラボ

(6)取材について　　生徒を撮影する際は，学校の指示に従って撮影をお願いします。
取材を希望される方は，2月4日までに生涯学習課体育振興係（22-3442）へご連絡ください。